

【別紙】

ライツ・アンド・ブランズと北広島市による取り組み計画の具体案は、下記の通りです。

1. 地域資源を活用した心を育む教育

北広島市の自然を活かした経験・体験を重視し、心身を健やかに育む活動を実施します。

- ・ 2024 年冬に「北海道ポールパークF ビレッジ」にて、冬のイベントを開催します。普段は冬眠しているムーミンたちが冬のスポーツへ初めてチャレンジする様子はコミックスにも存在します。



- ・ 2025 年は「レクリエーションの森」でムーミンたちのように自然の中で草花や昆虫などを観察する教室や、未就学児や小学生を対象としたサマーキャンプで夏の冒険などを楽しめるように準備しています。



- ・ 中長期的には、未就学児を対象として、フィンランドが大切にしている、他者との競争や比較ではなく、子どもが積極的に参加し成長するための、公平性や成功体験の共有などを重視する「遊びを通じて学びをサポート」するプログラムを開発していきます。

2. 子どもと親を社会全体で支援する仕組み

- ・ フィンランドのネウボラを参考にしたサポートや、育児に必要なムーミンパッケージ（衣類や小物など）の提供、および未就学児 に向けた「ムーミン」の絵本や小説などの読み聞かせの場などを創出します。

*ネウボラ (neuvola)はアドバイス (neuvo) の場という意味。妊娠期から就学前までの子どもの健やかな成長・発達の支援、母親や父親、きょうだい、家族全体の心身の健康サポートも目的としています。(参考：フィンランド大使館ウェブサイト)

3. 地域活性化のための取り組み

- 本協定の締結をきっかけとして、北広島市は「ムーミン」を使用したふるさと納税返礼品の提供を開始します。第一弾として、石屋製菓株式会社（ISHIYA）の銘菓「白い恋人」のムーミンバージョンを返礼品とした寄附受付が2024年秋より開始となります。「ムーミン」を使用した北広島市の返礼品は今後順次増えていく予定です。ふるさと納税を活性化することで、地域産業の発展へ貢献するとともに、北広島市の“世界で一番 Well-being なまち”へ向けた取り組みを推進していきます。



※イメージです。